

新年

市民と行政が協働して

取り組むまちづくりを

関市長 尾関健治



輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

市民の皆様には、平素より市政に對しましてご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

私は市長に就任し、1年3カ月が経過いたしました。市政を預かり、市民の皆様との現在と将来を任されているという重責を常に感じつつ、皆様のために私自身先頭になって考え、また皆様と共に知恵を出し合いながら「日本一しあわせなまち関市」づくりのために邁進してまいりました。今後も、いつまでも関市に住み続けたいと思っただけのような、夢や希望を与えられる施策を打ち出し、皆様との対話を通してさまざまな分野における諸事業に取り組んでいく所存であります。

昨年は、私のマニフェスト推進計画によりまして、健全な財政運営に関する条例の制定、上下水道老朽管取替のための水道施設耐震化計画の策定、災害への備えとして集会場や学校施設などの耐震化、市の課題を市民目線で洗い出して解決していく「まちづくり市民会議」の設置など、計画的かつ着実

に進めてまいりました。また、上下水道料金の改定につきましては、皆様の深いご理解により、将来を見据えた改革を推進することができました。

平成25年度は、関市のまちづくりビジョンを示した「関市第4次総合計画後期基本計画」がスタートいたします。前期基本計画における現状課題を見直し、具体的なまちづくりの方針を定め、次なるステージを迎えたいと存じます。私は、市民が描く夢の実現のため「行政目線から市民目線へ、協働と改革」に一貫して取り組んでいますが、地方分権時代に相応しい自治体として、市民の権利と責務を明らかにする自治基本条例の制定に向けて引き続き努力してまいります。さらに、関駅西口駅前広場を市民の移動と観光の交流を促進する「関市の玄関口」となるよう、公共交通の結節点として整備をいたします。

また本年は「経済」「教育」「スポーツ・文化」の3施策につきまして、重点的に取り組んでまいります。まず、経済・雇用対策として地域産業の発展と観光振興を図るため、企業誘致事業

や特産品等産業振興事業、新しい刃物イベントなどを実施してまいります。次に、教育と子育てに目を向け、小中学校耐震化の推進や児童発達支援センター整備のほか、託児や病児・病後児保育の機能強化、また中学生リーダー養成事業などに力を注いでまいります。そして、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の成果を今後のまちづくりにつなげていくため、市民一人につき「1学習、1スポーツ、1ボランティア」を広める施策を進めてまいります。

いずれにしても「日本一しあわせなまち関市」は、行政だけの力では実現できません。市民一人ひとりが関市に関心を持っていただき、共に歩みながら、魅力あふれるまちづくりに全力を尽くし、今年も各種施策を更に積極的に取り組んでまいります。今後ともより一層のご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

新春の門出にあたりまして、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

賀

謹

「幸せ」を感じ、希望を持って、
いきいきと活動し続けられる
まちの実現を

関市議会議長 長屋和伸



新年明けましておめでとございませす。

平成25年の輝かしい年頭にあたり、市議会を代表し、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、市民の皆様には、目ごころから議会活動に対し格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

長年続く経済不安、景気の低迷、エネルギー問題、いっこうに進まない東日本大震災からの復興など、安全安心を充分に実感できない社会、経済状況が続いています。

このような中、47年ぶりに開催された、国民体育大会「ぎふ清流国体」と「ぎふ清流大会」は、全国から選手や関係者をお迎えし盛大に開催されました。関市では、剣道、ラグビー、ゴルフ、ライフル射撃（CP）、アーチェリー、フライングディスクが行われました。

大会は大盛況であり、明るい話題となりました。参加選手のみでなく、市民の皆様にも夢と希望を与えていただけた大会でした。また、2年連続で関市

工高校ラグビー部が全国大会へ出場を果たしましたし、バトントワリング全国大会へは、関商工高校バトン部の他、市内の小中学生のクラブチームも出場されました。若い皆さんの頑張りは日本の未来を明るくします。これからも自分の得意とする分野で力を伸ばしていただきたいと思います。

また、清流国体、清流大会で印象深かったのが、多くの市民の皆様が、ボランティアとして大会運営に携わられている姿でした。関市がかねてから提唱していた「関市民一人ひとりが、1学習、1スポーツ、1ボランティア」を、それぞれの会場で実践されていると思いました。皆様も何かに熱中できることを見つけれ、それに向けて活動されまことを祈念いたします。

さて、国では構造的な改革を急務とした社会保障と税の一体改革を始めとするさまざまな制度改革に取り掛かっています。また、地方自治においては、地方分権の推進や、地方の自主性と自立を高めるための改革と共に地方公共

団体の基本構造が議論されています。関市では自治基本条例の策定作業が始まりました。住民と行政との役割がより明確となり、「協働によるまちづくり」はさらに加速し、市民の皆さんが市政へ参画する機会はますます多くなります。そうした中、議会の果たす役割はとても大きいということを身にしみて感じております。議会に課せられているチェック機能や政策立案能力を高めるとともに、市政の発展に力を尽くしてまいりたいと存じます。

若者が夢や希望を持ち続け、市民が、幸せを感じて暮らしていけるまちづくりに向けて邁進することをお約束いたします。市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。

